

飽くなき探求心と 逆転の発想で誕生した 防食保護キャップ「ジンクハット」

エイ.アンド.エス.システム株式会社 代表取締役 新井 勇さん

「七転び八起き」「失敗は成功の母」、使い古された言葉を改めて見直したくなる熱い体験を語るのは、エイ.アンド.エス.システム株式会社の代表取締役、新井勇さん。ボルトナットに被せるだけで、自己の化学作用により錆を防ぐ防食保護キャップ「ジンクハット」を開発、建設業界などから注目を集める。

大学卒業後、父のプラグボルト工場に勤務していたが工場が焼失。「工場で使っていた鉛が2006年のEUの特定有害物質使用制限にも含まれ、先行き不透明でした。むしろ火事で割り切れた。不謹慎ですが、呆然とするどころか新社名や次にすべきことを考えていましたね」。鉛に代わる新しい素材を一。それから約5年間、研究者にも聞きながら、ついに錆びない独自組成の合金を開発した。

「本流でないものが、むしろうまく行く」が持論。新合金も釣りの錘やボルトねじにと考えたが、いずれも商品としては頓挫。ある日、大和川に架かる橋の部分だけ、ボルトの錆が酷いことに気が付いた。ここからが逆転の発想だ。開発を繰り返しボルトに被せたキャップ自身が先に錆びることでボルトそのものを錆びさせない新商品「ジンクハット」が誕生した。現在は高速道路や橋梁などさまざまな部分に用いられている。

昨年経済産業省の「地域未来牽引企業」に認定された。香芝市^{かしは}市内に建設中の新社屋では女性の雇用を促進し、香芝の街そのものを元気にしたいと夢は広がる。「大阪の一企業だったらできないことも、奈良でなら挑戦できる。かっこええやん！」

エイ.アンド.エス.システム株式会社

香芝市穴虫 3138 TEL 0745-78-3501
<http://www.assco.jp>